



笑顔と輝きに満ちた谷原中

谷原中だより

練馬区立谷原中学校
校長 山根 浩孝
平成 26 年 11 月 4 日
第 12 号

夢を実現するためには

校長 山根 浩孝



11月1日土曜日、「東京都教育の日」記念行事に高瀬先生と参加してきました。「東京都教育の日」とは、都民の教育に対する関心を高め、次代を担う子供たちの教育に関する取組を都民全体で推進するために設けられたものです。11月の第一土曜日を「東京都教育の日」とし、10月から11月は推進期間としています。今年度のテーマは「オリンピック・パラリンピックを契機に、スポーツを身近に感じよう」です。谷原中学校は、今年度「オリンピック・パラリンピック教育推進校」としての指定の受け、オリンピック・パラリンピックの歴史や意義についての学習やスポーツのすばらしさや大切さを学ぶための行事など、様々なことに取り組んでいます。ラジオ体操講習会やスポーツ講演会もその取組のひとつです。

さて、その記念行事では、東京都で活躍している小学生から高校生による新体操、フェンシング、少林寺拳法、ダンス等の実演、小学生のマーチングバンドによる演奏など数多くの発表がありました。その中で行われたオリンピック、パラリンピアンによる座談会では、バレーボール、テコンドー、ボート競技、パラリンピック陸上競技等、様々な種目で活躍された選手の話をお聞きすることができました。それぞれの選手から競技との出会いを聞いたのですが「住んでいる町がスポーツに熱心で、入学した学校の部が強かったから」とか「入学した高校に、たまたまボート部があったから」等、そのスタートはちょっとした「きっかけ」からでした。中には大学での海外留学中にその競技と出会い、そこから始めた人もいました。最初から、オリンピックやパラリンピック出場が目標ではなく、その競技を続ける中で、少しずつ高い目標をもつようになったのだと思います。では、オリンピックやパラリンピックに出場できるまで、それぞれの選手の支えとなったものは何だったのでしょうか。どの選手にも共通していたこと、それは「人との出会い」でした。

先月の10月28日(火)、本校でスポーツ講演会を行いました。その時に来ていただいた廣道純さんが車椅子レースで日本一、そして日本代表になるまでの話の中にも同じようなエピソードがありました。はじめから日本一にはなれない。自分が競い合えるライバルを見つけること、自分よりほんの少しだけ速い選手と一緒に練習させてもらうこと、そして、追いつき追い越したら、また、もう少しだけ速い選手と競っていく。それを繰り返すことで、少しずつ自信がつき、目標が高くなっていったそうです。そして、世界チャンピオンとの出会いや指導を受けた経験から、自分だけではがんばれないような時も、自分を育ててくれたその人の存在が、自分を支えてくれたそうです。



座談会の選手の方達の話でも、つねに自分のライバルを見つけることや自分を認めて選んでくれた監督、応援してくれた方々への気持ちに伝えたいという強い思いが大きな励みとなったそうです。そして、人には誰でも輝ける場所があるとお話してくれました。

私たちに、これからもたくさんの出会いがあります。時にはライバルであり、時には話を聞いてくれる良き理解者です。谷原中生には、これからはしっかりと夢をもち、本気になって取り組める人、そして、人との出会いを大切に一人一人が輝けるような人になってほしいと思います。



□ **生徒会役員選挙** 10月9日(木) 6校時、新生徒会役員を決める生徒会選挙が行われました。体育館での立会演説会、谷原中のためにと立候補してくれたみんなの態度は、とても立派なものでした。谷原中学校のよいところは、生徒自らが主体的に学校を創るところです。3年生がこれまで築いたよい伝統を引き継ぎ、これからも生徒会活動がより充実したものになることを期待しています。

○ **連合音楽会** 10/9(木) から2日間にわたり、練馬区文化センターで練馬区立中学校連合音楽会がありました。谷原中学校吹奏楽部は、2日目 10/10(金) 午前に演奏しました。どの学校も、日頃の活動の成果を披露すること、他校の合唱・演奏に接することができた貴重な2日間でした。閉会式では、「夢の世界を」「練馬区の歌 わが街・練馬」を全員で合唱して、会場が一体となって大変盛り上がりました。会場までお越しいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



■ **学校公開日・学校説明会** 10月11日(土) は学校公開日でした。88名の保護者の方が来校され、各クラスの授業の様子や生徒たちの作品をみてもらうことができました。また、進路説明会には93名の保護者の方が出席されました。14時30分からは第2回学校説明会・部活動体験も行い、近隣小学校の児童・保護者の方にもたくさん参加していただきました。

(学校公開日アンケートの主なご意見)

- ・生きた英語を身近に感じることができよい授業だと思います。積極的にディスカッションの場があればよいと思う。
- ・ペン回ししているのが気になった。
- ・今までで一番静かに授業に集中しているのが見られて安心しました。
- ・話を聞くときにはしっかり聞き、少し自由な時間にはリラックスしているようだった。

【11月の主な予定】

3日(月) 文化の日	17日(月) 朝礼 あいさつ運動(2年)
4日(火) 進路相談(3年)〔～10日(月)〕	18日(火) 校区別協議会(小中一貫)
生徒朝礼 あいさつ運動(3年)	19日(水) 食育の日・避難訓練
健康観察週間〔～8日(土)〕	20日(木) 上級学校訪問(2年)
5日(水) 卒業アルバム撮影(3年)〔～6日〕	伝統文化体験(3年)
7日(金) F組八校合同文化発表会	21日(木) 専門委員会
8日(土) 授業参観・学校公開日	23日(日) 勤労感謝の日
10日(月) あいさつ運動(1年)	24日(月) 振替休業日
12日(水) 2学期中間考査(数・国)	25日(火) あいさつ運動(3年)
13日(木) 2学期中間考査(理・英・社)	スポーツ講演会
14日(金) 2学期中間考査(美・体・音・技)3年	27日(木) 秋の歯科検診
貧血検査(1年)	受験写真撮影(3年)
	29日(土) 練馬区駅伝大会

☆ オリンピック・パラリンピック講演会 10月28日(火)午後1時から、車いすプロレーサーの廣道純さんをお招きして、体育館で講演会を行いました。廣道さんは、大変明るく前向きな方で、交通事故で腰から下が全く動かなくなってしまった時も落ち込むことなく、生きていられたことに感謝したそうです。天井ばかりを見つめる生活からベットに座れた時や車椅子に乗れた時の喜びを熱心に語ってくれました。「せっかく助かった命 後悔したくない」と一日一日を懸命に生きている廣道さんから多くのことを学ぶことが出来ました。ちょっと頑張れば届く目標を積み重ねていくことが大きな目標を手に入れることにつながることをわかりやすく教えてくれました。

な方で、交通事故で腰から下が全く動かなくなってしまった時も、落ち込むことなどなく、生きていられたことに感謝したそうです。天井ばかりを見つめる生活からベットに座れた時や車椅子に座れた時の喜びを熱心に語ってくれました。

今回は、他の学校やスポーツ団体の発表を見ることで少しでも参考になればと思い、この記念行事に参加しました。

ためにもがんばろうと思って、乗り越えられたそうです。
追いついたら、また、さらに、少し速い

もちろんすべての人ができることではありません。恵まれた才能、強い意志、練習ができる環境、運も必要かもしれません。